

スペイン舞踊振興 MARUWA財団 令和6年度助成事業

中田佳代子フラメンコ舞踊公演

# En silencio

— 静寂なる祈り —

◆ 岩手公演 2024.

12/15 [SUN]

盛岡劇場メインホール

◆ 大阪公演 2024.

12/18 [WED]

心齋橋 PARCO SPACE14

◆ 東京公演 2024.

12/19 [THU]

なかのZERO小ホール

本日は、En Silencio —静寂なる祈り—にご来場いただき、誠にありがとうございます。

この作品を制作するきっかけとなったのは、ジャーナリストである主人の仕事での被爆体験者の方々のインタビューに同行したのがきっかけでした。お一人お一人のお話に衝撃を受け、先人の方々の犠牲の上に今のこの私たちが生かされているのだということに気付かされました。

現代のこの当たり前の「平和」は、空気を吸うように普通にあるものですが、その日常こそが愛おしい大切な時間であることをとても考えさせられました。そして私たちには選択の自由、明日への夢や希望を持てるこの環境に生かされていることを忘れず「これからも続く平和への道」を歩いていくために努力していかなければならないと思いました。

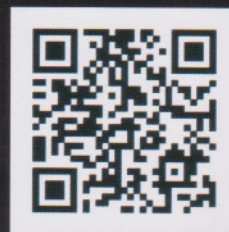
毎回そうですが、作品を制作する時の「産みの苦しみ」がありますが、今回もかなりの苦しみがありませんでした。ですが、本当に素晴らしいアーティストの皆様のお力をお借りして、自分の思い描いたものが形になっていくこの時間が本当にありがたい時間となりました。そして、沢山の方々からご協力や励まし、応援をいただき、本日この作品の初演を迎えられることを本当に嬉しく思います。

舞台の上から皆様に気を送りますので、皆様と一緒に感じて、ぶつかり合いたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

中田 佳代子

公演終了後にアンケートのご協力をお願いいたします。  
右の QR コードを読み込み、フォームよりご回答ください。  
下記のメールアドレスからのご感想をお送りいただけます。

メール：[info@kayokoflamenco.com](mailto:info@kayokoflamenco.com)



主演・踊り・演出・構成：中田佳代子

フラメンコカンテ：ダビ・ラゴス  
フラメンコギター：アルフレッド・ラゴス  
バルマ・踊り：三枝雄輔  
アイヌ歌：床絵美  
胡弓・三味線：本條秀慈郎

舞台監督：(岩手・大阪・東京) 白戸規之

音響：(岩手) 株式会社 アクト・ディヴァイス 斉藤寛己、(大阪) NC 合同会社 島田達也、(東京) 有限会社 ワンダースリー 浦崎貴  
照明：(岩手) 株式会社 アクト・ディヴァイス 浅沼昌弘、(大阪) 株式会社 HEART-S 柏木法人、(東京) 株式会社 シアター・プレーン 五十嵐正夫  
運営協力：谷藤 恵  
広告デザイン：本田綾子  
振付アドバイス：久慈恵里奈

後援：スペイン大使館 / インスティトゥト・セルバンテス東京 / (一社) 現代舞踊協会 /  
(一社) 日本フラメンコ協会 / FUNDACIÓN MARÍA PAGÉS

協賛：KFH (みんなで京都にフラメンコを広める会)、株式会社 Makun

主催：カヨコフラメンコスタジオ事務局 中田武子、佐々木栄子、本田綾子



## Origen ◆ 儀式歌

家族の和を大事にする日本先住民族であるアイヌ民族の神への儀式歌。  
(中田 佳代子・床 絵美)

## Diario ◆ 日常

歌を歌い、踊って、遊ぶ。そんな何気ない平凡な日常こそが、実は最大の幸福である。  
(中田 佳代子・ダビ・ラゴス・アルフレッド・ラゴス・三枝 雄輔・床 絵美)

## La campana ◆ 鐘

祈りの時、鐘は鳴る。いつだって鐘の音が教えてくれた人生の節目。  
(ダビ・ラゴス・アルフレッド・ラゴス)

## Esperanza ◆ 希望

不安を抱えながらも夢や希望を持って生きている私たち。  
今も昔も一人一人の人生のストーリーは夢と希望に溢れているものだ。  
(本條 秀慈郎)

## Silencio y Caotico ◆ 静寂と混沌

一瞬にして音のない世界から、見たことのない混沌の世界へ。  
それはこれから先誰もが経験することがあってはならない、無音の世界。  
(中田 佳代子・ダビ・ラゴス・アルフレッド・ラゴス・三枝 雄輔)

## Oscridad ◆ 暗闇

光を求めて孤独と戦い向き合う、暗闇。  
(中田 佳代子・本條 秀慈郎)

## Una madre ◆ ある、ひとりの母

母はどんな時でも、子を忘れたことは一瞬たりともない。母の愛は空よりも高く、海よりも深い。  
(中田 佳代子・ダビ・ラゴス・アルフレッド・ラゴス・三枝 雄輔)

## Nana ◆ 子守唄

子守唄、それはどの世界のどの人種にでも共通する「純粋な愛の歌」である。  
(中田 佳代子・床 絵美)

## Romance del Silencio ◆ 静寂なる叫び

沈黙してはいけない・・・私たちは声を上げなくてはならない、明日を生き抜くために。  
(ダビ・ラゴス・床 絵美・本條 秀慈郎)

## El camino a la paz ◆ 平和への道

祈り、そして歩こう平和への道を。私たちの行き着く先は、美しい場所なのだから。  
(中田 佳代子・ダビ・ラゴス・アルフレッド・ラゴス・三枝 雄輔)

世界がぜんたい

幸福にならないうちは

個人の幸福は

あり得ない

—— 宮沢賢治 『農民芸術概論綱要』より

<https://kayokonakata.com>

中田佳代子の情報はこちらから





## Kayoko Nakata 中田 佳代子

主演・バイレ (踊り)

偉大なフラメンコに感謝と尊敬の念を抱きながらも、独自オリジナル創造表現を探索し続けながら、スペインと日本を拠点に舞台・教授活動中。文化庁在外芸術家派遣員として2年間スペイン・セビージャへ研修留学。スペイン・カディスの「アレグリアス舞踊コンクール」で外国人初の第二位を受賞。バルセロナの老舗タブラオコルドベスに長期出演、その他スペインのタブラオやペーニャ等多数出演。マドリードのラティーナ劇場2ヶ月間ロングランのフラメンコ作品出演。バルセロナフラメンコフェスティバルで自身の作品「エルマンガ」上演。故郷東北の伝統文化とフラメンコを融合させた自身の舞台作品「T O H O G U」を盛岡・東京・大阪、2023年スペインのカディスとグラナダでも開催し、好評を博した。



## David Lagos ダビ・ラゴス

カンテ (歌)

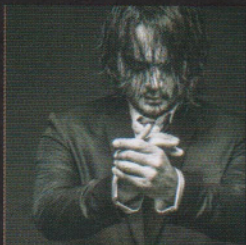
ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ生まれ。大叔父、叔父が歌手、兄がギタリストであるアルフレッド・ラゴスというフラメンコ一家に育つ。オヨス舞踊団でソロでも活躍。マヌエラ・カラスコ、ホアキン・グリロ、イスラエル・ガルバン、パストーラ・ガルバン、アンドレス・マリンなど一流の舞踊家たちと数多く共演している実力派。2009年に初のソロ・アルバムで、フラメンコ・オイ(コンクール)のカンテ新人賞を受賞している。2014年2枚目のアルバムを発表。カンテ・デ・ラス・ミナス・コンクールにおいて最高賞の「大賞」を受賞。2022年今日のフラメンコ界を支える才能と創造性が評価され、スペインにおいて有名な「プレミオ・アンダールス・デル・フラメンコ・デ・オイ」を受賞した。現在スペインで最も注目されているカンタオールの一である。



## Alfredo Lagos アルフレッド・ラゴス

ギター

ヘレス・デ・ラ・フロンテーラ生まれ。カンタオールであるダビ・ラゴスの兄。フラメンコフェスティバルで伴奏を務める傍ら、バイレ伴奏に興味を持ち、アンヘリータ・ゴメス、ホアキン・グリロなどに師事。ミゲル・ポベダ、アルカンヘル、アルヘンティーナ、ディエゴ・カラスコ、エストレージャ・モレンテ、エンリケ・モレンテなど多くのアーティストのアルバム制作にも参加。近年はイスラエル・ガルバンの公演に帯同し、カンタオールである亡きフェルナンド・テレモと共に世界300か所以上を周り各地で絶賛された。また、スペイン国内でのギタリストに与えられる数々の賞を受賞。2020年に名誉ある「セビージャ・ピエンナーレ・ヒラルディージョ」を受賞した。感受性、創造性と優れた技術を持ち、前衛的でありながらヘレスの伝統を併せ持った現代を代表するギタリストの一人である。



## Yuske Saegusa 三枝 雄輔

パルマ・踊り

1980年4月12日東京生まれ。21歳の時、ベニート・ガルシアの踊りに感動しフラメンコを習いはじめる。2006年文化庁海外留学派遣制度の研修員として2年間渡西。その後、スペインと日本を往復しながら数千回に及ぶライブ経験を重ね、国内外の多くの賞を受賞。スペインの一流アーティスト達も彼を認めるのは、12歳からスペインに住み現地の習慣や文化を理解しているからである。現在はアーティスト業に加え、創業1971年より日本のフラメンコを支えている高円寺のタブラオ「エスペランサ」を経営する。



## Emi Toko 床 絵美

歌

北海道出身。幼少より阿寒湖アイヌコタンで育ち地元の人々や祖母から伝承されてきたアイヌ民族の唄・舞踊に親しみ育つ。1997年より唄い手として活動開始(1997Marewrew、2008Riwkakanto、2012Kapiw&Apappo)。コンテンポラリーダンサーの平山素子作品『HYBRID』、高木正勝『山咲み』コンサート、佐藤隆之監督作品「Kapiw&Apappo〜アイヌの姉妹の物語」、福永壮士監督作品「アイヌモシリ」出演。ウポポ(唄)を通して様々なアーティストとの共演を行っている。



## Hidejiro Honjoh 本條 秀慈郎

胡弓・三味線

本條秀太郎に師事。ACCフェロー受給にてNYへ留学。ロンドンウィグモアホールリサイタル。芸術選奨文部科学大臣新人賞。出光音楽賞受賞。坂本龍一と共演。藤倉大作曲三味線協奏曲を初演。一柳慧「ヴァイオリンと三味線の二重協奏曲」を初演し公演は文化庁芸術祭大賞。N響などオーケストラと共演多数。J.ケージも務めたU.C DAVISアーティスト・イン・レジデンス。文化庁文化交流使。桐朋学園芸術短期大学講師。